

感染防止策チェックリスト

別紙3

【第3版(令和4年5月版)】

1 開催概要

本項目では、チェックリストを記入する前に、催物の情報をご記載ください。

イベント名称	いちのせき市民フェスタ22 (開催案内等のURLがあれば記載)			
出演者 チーム等	参加団体(約40団体)は別添記載 (多数のため収まらない場合 → 別途、一覧をご提出ください。)			
開催日時	2022年8月28日(日) 10時～15時 ※複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧をご提出ください。			
開催会場	千厩アイスアリーナ・千厩農村環境改善センター・その周辺屋外エリア (会場のURL等があれば記載)			
会場所在地	一関市千厩町千厩上駒場360-14			
主催者	一関市 / いちのせき市民活動センター			
	所在地	<いちのせき市民活動センター> 一関市大町4-29 なのはなプラザ4階		
	連絡先	(電話番号) 0191-26-6400	(メールアドレス) center-i@tempo.ocn.ne.jp (代表)	
収容率 (上限)	<input type="checkbox"/>	収容定員あり 100% (大声なし)※	<input checked="" type="checkbox"/>	収容定員なし 人と人が触れ合わない 程度の間隔
	<input type="checkbox"/>	50% (大声あり)※	<input checked="" type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔 (できるだけ2m、最低1m)
収容人数	規定なし ※一般来場者の駐車可能台数が100台以下であるため、瞬間最大収容人数は500人程度と推測。ただしブースが複数箇所に分散するため、人と人との距離は充分確保可能。			
参加人数	【完全把握(リスト化)】 ①主催者側スタッフ:約10人 ②参加団体関係者:約40団体100人程度 【必要に応じてリスト化】 一般来場者:500人～600人(見込み)			
その他の 特記事項	参加団体が展開するブースは、ブース間の距離を2m以上空けており、ブース内も必要最低限の人数に留めることにしている。ブース内容は予め主催者が把握しており、大声を伴うようなブースがないことは申込み時点で確認済み。 (大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を記載ください。)			

※ 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2 感染防止のチェックリスト

イベント開催時には、下記の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

※ 5,000人かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

<p>① 飛沫の抑制(マスク着用や大声を出さないこと)の徹底</p>	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>【大声なしの場合】 飛沫が発生する恐れのある行為を抑制するため、適切なマスク(不織布マスクを推奨。)の正しい着用(※1)や大声(※2)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる(※3)。 <small>※1 屋外で会話のない場合など、マスク着用が必要ない場面(令和4年5月27日付内閣官房事務連絡資料参照)があることに留意すること。 ※2 大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。 ※3 措置を講ずるに当たっては、乳幼児を含む小さな子どもや、健康上の理由により、マスク着用が難しい方への配慮をお願いします。</small></p> <p>【大声ありの場合】 「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。</p>
<p>② 手洗、手指・施設消毒の徹底</p>	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施)。</p>
	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。</p>
<p>③ 換気の徹底</p>	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分以上等)の徹底。</p>
<p>④ 来場者間の密集回避</p>	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施。 <small>→検温所の撤廃により会場への導線を複数箇所確保</small></p>
	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や同線確保等の体制構築。 <small>→ブース内での昼食休憩は原則禁止、ブース内を最低人員に留めることへの協力要請</small></p>
	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>大声を伴わない場合には、人と人が触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保。</p>

2 感染防止のチェックリスト

イベント開催時には、下記の項目(イベント開催時の必要な感染防止策)を満たすことが必要です。

※ 5,000人かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

⑤ 飲食の制限	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>飲食時の感染防止策(飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底。</p> <p>→飲食用テーブルを設置しない。屋外エリアに休憩用のイスを設置するが、対面での着席が回避できるレイアウトにする(対面禁止の表示も設置)</p>
	<input type="checkbox"/>	<p>飲食中以外のマスク着用の推奨。</p> <p>→屋内での対人交流には推奨するが、それ以外の場面では最新の「マスク着用の考え方」に則った対応とする</p>
	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用のエリア以外(例:観客席等)</p> <p>→ブース内での食事は原則禁止。</p>
	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>自治体等の要請に従った飲食・酒類の提供(飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討。)</p>
⑥ 出演者等の感染対策	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する者)は出演・練習を控えるなど日常からの出演者(縁者・選手等)の健康管理を徹底する。</p>
	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。</p>
	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる(誘導スタッフ等必要な場合を除く。)</p> <p>→主催者や参加団体関係者は一般来場者用の休憩スペースを極力使用しないよう周知。</p>
⑦ 参加者の把握・管理等	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握。</p> <p>→参加団体関係者はリスト化。</p> <p>→一般来場者は15分以上の交流が生じる体験等を行う場合のみ、体験毎に名簿作成。</p>
	<input type="checkbox"/>	<p>入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。</p> <p>→屋外エリアもあるイベントであり、正常な検温ができないことを想定し、入場時の検温は行わない。自宅での検温を出来る限り呼びかける。</p>
	<input type="checkbox"/>	<p>時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。</p> <p>→イベント時間が長く、出入り自由であるため、一般来場者の来場時間は分散する。来場者への直行・直帰の呼びかけは難しいが、参加団体には会食を伴う打ち上げ等の判断は慎重に行うよう呼びかける。</p>